

体育参観日・竜王中学校区4校ミニ交流会（松原分校）

松原分校では、これまでの体育参観日に合わせて竜王中学校区3小中学校の特別支援学級の子どもたちとの交流会が実施されました。分校の代表生徒が、競技を通して仲よくなりましょうとあいさつした後、徒競走や玉入れ、応援合戦などを一緒に行いました。児童生徒の人数がいつもの倍くらいになり、大きな声援やきわどい勝負などで大変な盛り上がりを見せました。最後の分校児童生徒の赤白リレーも、赤崎小と本山小、竜王中の児童生徒が応援し、子どもたちの絆が深まり心温まる体育参観日になりました。



就学時健康診断（小野田小学校）

今年度最初の就学時健康診断が、小野田小学校で実施されました。来年度就学予定の子どもたち43名が内科検診や視力検査などを受け、保護者は子育て講座に参加しました。小野田小学校区の家庭教育支援チーム等の皆さんがリーダーとなって、一人で安全に登校できるだろうか、友達ができるだろうかなど、保護者の不安や悩み等を座談会で出し合い交流しました。また、社会教育課による『小野田小学校入学に向けて』と題する講話もありました。今後、11月まで各小学校において就学時健康診断が順次行われる予定です。



平和学習（出合小学校）

出合小学校では、6年生が長崎への修学旅行を前に語り部さんから被爆体験を聞く会が開かれました。語り部さんは、13歳の時に爆心から2.5kmのところまで被爆した体験をもとに、原爆の恐ろしさや残酷さ、戦争の愚かさ、平和の大切さなどについて、子どもたちに穏やかに語られました。あれから78年たった今でも受けた傷は残ったままで、当時を思い出して声を詰まらせながら訴えられました。児童は、これからも絶対に戦争をしないで平和が続くようにがんばっていきますと誓いました。

